

ファミリー・サポート・センター援助会員募集

ファミリー・サポート・センターは、子育てを応援してほしい人（依頼会員）と子育てを応援したい人（援助会員）が会員となり、地域で助け合う組織です。幼稚園や保育園、放課後児童クラブなどへの送り迎え、援助会員宅での子どもの預かりなどの活動をする援助会員を募集します。援助会員として活動するためには、講習会の受講が必要です。

報酬 1時間あたり600～700円



◆講習会

	日時	内容	定員
①	9月17日(火) 9時15分～12時	ファミサポ概要、子どもの安全と病気の世話	24人
②	9月17日(火) 13時～16時	緊急時対策と応急処置、子どもの遊びと遊ばせ方	各15人
③	9月18日(水) 9時15分～12時15分		

受講方法 ▶A…①② ▶B…①③ ※Bのみ託児あり

場 総合健康センター 対 市内在住の人

申問 9月10日(火)までに、講習会申込、氏名、住所、電話番号、受講方法をQR、電話（61-2720）またはFAX（famisapo@city.kariya.lg.jp）でファミリー・サポート・センターへ。

他 託児希望者はファミリー・サポート・センターへ（定員あり）。

ID 1015522

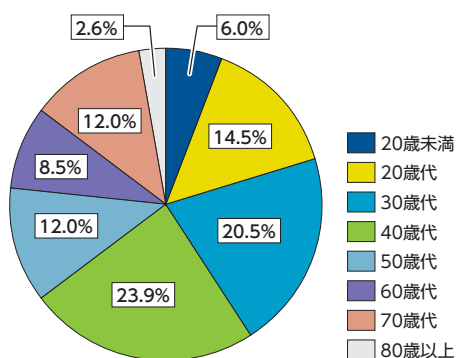


9月10日～
16日は
自殺予防週間

働く世代の人へ、あなたのこころの信号は何色ですか？
～みんなの「生きる」を支え あしたへつなぐまち“かりや”～

問 健康推進課 (☎23-9559) ID 1003319

年代別自殺者数の割合（刈谷市）



資料：地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

刈谷市の年代別自殺者数の割合は40歳代が最も高く、30歳代、20歳代と続き、働く世代の自殺者が多くなっています。性別では、男性が7割を占めています。

心の不調は自分では気づきにくい場合があります。**こころの耳HPでストレスセルフチェックしましょう。**

◆隙間時間にできるセルフケア

- ▶体操…肩を上げて少し止め、息を吐きながら力を抜いてストンと落とす。
- ▶マッサージ…親指以外の4本の指で頭をつかみ、親指で首筋を押すようにマッサージする。

◆相談しましょう

- ・健康推進課（平日8時30分～17時15分）（☎23-9559）
- ・衣浦東部保健所（平日9時～12時、13時～16時30分）（☎21-9337）
- ・よりそいホットライン（24時間）（☎0120-279-338）
- ・あいちこころほっとライン365（9時～20時30分）（☎052-951-2881）
- ・愛知いのちの電話（24時間）（☎052-931-4343）
- ・ライフリンク
 - ▶電話相談…#いのちSOS（24時間）（☎0120-061-338）
 - ▶SNS相談…生きづらびっと（QR①）
- ・あいちこころのサポート相談
LINE（QR②）、Facebook（QR③）



▲①



▲②



▲③